

示すものであること

○生徒をとりまく環境の実態を反映させる計画の立案と、他教育計画全体との調和のとれたものであること

○計画は教職員の組織構成をじゅうぶんに配慮し、実情に即して作成し、形式や体裁にとらわれないことのない、教師が最も必要とするものを作成すること

○計画は教職員の組織構成をじゅうぶんに配慮し、実情に即して作成し、形式や体裁にとらわれないことのない、教師が最も必要とするものを作成すること

○計画は教職員の組織構成をじゅうぶんに配慮し、実情に即して作成し、形式や体裁にとらわれないことのない、教師が最も必要とするものを作成すること

○計画は教職員の組織構成をじゅうぶんに配慮し、実情に即して作成し、形式や体裁にとらわれないことのない、教師が最も必要とするものを作成すること

○計画は教職員の組織構成をじゅうぶんに配慮し、実情に即して作成し、形式や体裁にとらわれないことのない、教師が最も必要とするものを作成すること

にその現状について反省を行い、より効果的な推進をするために積極的に機会をとらえて研修をし、相互に啓発しあい、共通理解を深める必要がある。

○研究・研修の方法について工夫すること。
などが望まれている。(文部省編「生徒指導資料」生徒指導の推進体制に関する諸問題)

○研究・研修の方法について工夫すること。
などが望まれている。(文部省編「生徒指導資料」生徒指導の推進体制に関する諸問題)

○研究・研修の方法について工夫すること。
などが望まれている。(文部省編「生徒指導資料」生徒指導の推進体制に関する諸問題)

○研究・研修の方法について工夫すること。
などが望まれている。(文部省編「生徒指導資料」生徒指導の推進体制に関する諸問題)

○研究・研修の方法について工夫すること。
などが望まれている。(文部省編「生徒指導資料」生徒指導の推進体制に関する諸問題)

○研究・研修の方法について工夫すること。
などが望まれている。(文部省編「生徒指導資料」生徒指導の推進体制に関する諸問題)

○研究・研修の方法について工夫すること。
などが望まれている。(文部省編「生徒指導資料」生徒指導の推進体制に関する諸問題)

○研究・研修の方法について工夫すること。
などが望まれている。(文部省編「生徒指導資料」生徒指導の推進体制に関する諸問題)

すこと。

○研究・研修の方法について工夫すること。
などが望まれている。(文部省編「生徒指導資料」生徒指導の推進体制に関する諸問題)

○研究・研修の方法について工夫すること。
などが望まれている。(文部省編「生徒指導資料」生徒指導の推進体制に関する諸問題)

二、教育相談活動の充実

(一) すべての生徒のための教育相談の充実

今日の教育相談は、本来、一人一人の生徒の教育上の諸問題について、本人またはその親、教師などにその望ましいあり方について指導助言することであるといわれている。

個人のもつ悩みや困難を解決してやることにより、その生活によく適応させ、人格成長への援助をはかるところに教育的意義が大きいとされている。

この適応とは、精神的健康状態にあることといわれる。これは、健全な生活の目標をもち、学業、生活において満足感と幸福感を持って、仕事の能率が高く、心が柔軟で考え方に弾力があり、対人関係がよく保たれている状態の人格をさしている。

教育相談のねらいは、これらを妨げる条件を解決あるいは改善しようように生徒を援助することにある。

さきに文部省指定の生徒指導研究を進めた。白河女子高校では、実態調査の結果から悩みや不満を持つ生徒が多数いるところから教育相談への取り組みが始まり、現在県指定の生徒指導研究推進にあたっている。福島高校でもほとんどすべての生徒が悩みを持ち、それも学業生活上の悩みをもつものが多数いるところから教育相談への取り組みの研究へと進んでいる。

この点から見ても教育相談はすべての教師が、すべての生徒に対して行うべきことを示している。いいかえれば教育にたずさわる教師はすべてその専門のいかにかわららず相談の役割を果たすべきことを教えている。

また生徒のすべては、なんらかの意味で相談によって解決すべき問題を持っていると考えねばならない。そしてとかく教育相談は、不適応の問題生徒の予防または早期発見と早期対策にあると考えられがちであるが、そのような消極的機能だけでなく、正常なすべての生徒の能力を最大限に発揮できるようにという積極的、開発的な援助の機能をもつものであることを認識しなければならない。

以上のことから学校における教育相談は、学校内のすべての教師が、共通理解のもと、学校全体として、取り組むという体制の確立が必要となる。また学校内の分掌組織の中にも正しく位置づけられるということも重要となる。

しかし、教育相談を、学校内で実施する場合、当然一定の限界があることはいいうまでもない。なかでも医学的な問題については医師の取り扱う領域である。病院やその他の医療機関との密